

学校教育目標

いきいきと学び合う子

めざす子ども像

- ◆ 自分の考えをもち
いきいきと表現する子
- ◆ 認め合い 高め合う子
- ◆ 心身ともに健康な子

基本方針

- ◆ 児童の「確かな学力」など、今日的な教育課題に対応する「学校力」の向上に努める。
- ◆ 児童のよさが生きる指導体制・学習環境の整備に努める。
- ◆ 一人ひとりに居場所があり、規範意識を育む学校・学級経営の充実に努める。
- ◆ 生命・人権尊重教育の充実に努める。
- ◆ 地域・家庭・学校との連携、「開かれた学校」づくりの推進に努める。

【児童につけたい力】

(低) 自分のことが自分でできる。友だちと仲良くできる

自分が大事
(自己肯定感)

(中) 学級のことが自分たちでできる。友だちのよさを認め協力できる。

友だちが大切
(人間関係形成能力)

(高) 学校全体のことを考えて行動できる。自分のよさを生かし貢献できる。

学校が大好き
(自治的活動)

本年度の重点と教育活動との関連

◆向上心を引き出す授業の創造

- ・ 校内研究・研修による授業力・指導力の向上
- ・ 朝学習の充実による基礎学力の向上
- ・ 個に応じた学習支援の取組
- ・ 情報機器・図書室の有効利用
- ・ 本物体験による豊かな感性の育成
- ・ 家庭との連携による家庭学習・読書週間の定着

◆人権感覚豊かな学級・学校の創造

- ・ 児童理解の充実、日常的な指導・支援
- ・ 人権教育・道徳教育の充実
- ・ 異学年交流・体験活動の充実
- ・ 教師の人権感覚向上
- ・ ユニバーサルデザインの視点を取り入れた学級・学校づくり

◆地域・家庭との連携と

健康・安全教育の推進

- ・ より良い生活習慣や学習習慣づくりを目指した保護者との連携
- ・ 学校通信・学級通信等の充実
- ・ 地域を学ぶ 地域に学ぶ
- ・ 地域ボランティアとの連携
- ・ 安全・安心な環境整備